

ひふみのあゆみ

ひふみ投信 ご報告書
2009年5月26日号

レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第1151号
加入協会: 社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会



RHEOS CAPITAL WORKS

お客様の資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。
今回は、運用責任者から皆さまへのメッセージをお届けいたします。

■ ひふみ 着実に「守りながらふやす」

5月に入って、株式市場では超楽観的なムードが少々修正され始めて、市場全体としてはジリジリと上がっていますが、そのなかでは微妙な変化が始まっているように感じています。そのなかでひふみは、変わらず「守りながらふやす」運用を続け、長期的に着実な資産形成を心がけています。

■ 米国に変化の芽 日中に減速の芽

生活感覚としてはあまり実感がないなかで、特に米国の株式市場を火付け役に、金融不安は終わったという楽観が蔓延しています。でも実は問題は民間金融機関から米国そのものの信認へと移ってきたようで、金利が上がり、ドルが売られ、金価格が上昇してきました。これに対してオバマ大統領は、早速財政再建と来年の中間選挙を意識した政策を打ち出してきました。①まずは「格差是正政策」。オバマ大統領は、基本的に、これまでの金持ちや企業ばかりがどんどん豊かになり、労働者・消費者にはなかなか恩恵が回らなかった格差について是正すべきだという価値観を持っています。具体的には、クレジットカード会社が消費者をいじめるように勝手に金利を上げることを禁止しますし、医療制度改革では、これまで儲けてきた製薬会社・保険会社の儲けを削って、誰でも保険に入れるようになりそうです。また、富裕層や株式投資の儲けに対する税金を増やして、その分を中間所得層以下の税金を減らすことで、格差を是正しようとしています。②またこれまで金融に偏りすぎていた反省から、他の産業をより強くすることで「産業構造の正常化」を促そうとしています。例えば、最悪期を脱した金融業界の規制を強化して普通の業界に戻しつつ、本来の資本主義では当たり前の「自由競争を基本に、失敗した時の仕組みを整える」こと、すなわち金融機関の淘汰を促していく政策にシフトしそうです。一方で自動車業界でも、膿を出しつつ、燃費規制を厳しくして将来ガソリンを増税することで、環境対応を強化し新しい産業群を興そうとしています。③さらにバイ・アメリカン条項で米国製製品の需要を増やす「米国優遇・国内回帰策」で、他国の犠牲の下に米国の繁栄を狙おうともしています。全体としては、一貫した姿勢・価値観と戦略性が感じられますが、これまで長く続いた「金持ちになるという米国の夢」を目標にした成長戦略・価値観とは一線を画しており、大半の企業にとっては儲けにくい逆風が吹く時代になってきそうです。そんななかで、世界の注目を集めている中国では、早くも経済減速の芽が出てきて次の手を打ち始めました。また日本でも、経済の最悪期の反動はほぼ終わり、これからは企業が真の競争力を問われる時期に入りますし、政治においても選挙期に入りバラマキは一旦終了、その後の混乱と反動が怖くなってきました。

■ ひふみは そんな世の中でも「守りながらふやす」

ひふみでは、そんな不安な環境でも、新しい成長産業・成長企業と、それを指揮する経営者・組織を適切に選んで投資することによって、経済全体が少々厳しくても、お預かりしている資産を「守りながらふやせる」ように頑張っています。しばらくは厳しい状況が続くかとは思いますが、是非、暖かいご支援と理解をいただき、皆さまの資産形成のお手伝いできれば幸いです。

(ひふみ投信 運用責任者 立田博司)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

- 回目のひふみのあゆみではポートフォリオの内容も含め、6月上旬にお届けいたします。

「ひふみ投信」のコミュニケーション(セミナー)のお知らせ

ひふみサロン (ためてふやすはじめの一步)

まだ預金しかしたことがなく、はじめの一步を踏み出せないあなたへ。
「こんなこと聞いてもいいの?」「初歩的なことで気が引ける…」など、お金のことに興味はあるけど、セミナーへの参加は気が引けるというお客様にも安心してご参加いただいております。

- ① 6月25日(木) 19:00 ~ 20:30
場所 : パシフィックセンチュリープレイス丸の内27階 (東京都千代田区丸の内1-11-1)
地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/about/overview/accessnew.html>

ひふみアカデミー (もっと詳しく知りたい)

投資信託の運用や、株式市場、経済に関して、もっと深く勉強してみたい方のために「ひふみサロン」よりレベルアップした内容となっております。最近、今後の経済や市場の動向についての質問が多く寄せられています。運用責任者の説明もさることながら、参加された他のお客様の意見も参考になるとご好評をいただいております。

- ① 6月9日(火) 19:00 ~ 20:30 (「ひふみ投信」を保有されているお客様向け)
- ② 6月17日(水) 15:30 ~ 17:00
場所 : 当社会議室(東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅徒歩4分)
地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/about/overview/access.html>

人数 : 各回15名(先着順とさせていただきます)

参加費 : 無料

当社ホームページからお申込みください。 http://www.rheos.jp/hifumifund_ca/seminar.html

(お電話やメールでも承ります。)



レオス・キャピタルワークス(株)のメールマガジン「ひふみ便り」

当社CIOの藤野英人のコラムをはじめ、当社からのお知らせを含めた内容を、隔週で配信しています。

- お申込みはこちらから <https://www.rheos.jp/hifumi-tayori/>
- バックナンバー <http://www.rheos.jp/magazine/index.html>

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的で作成されたものではありません。
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型株式投資信託／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。 (国内の金融商品取引所の売買立会が午前立会のみの日(半休日は11時まで))
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時(半日営業日は11時)までとなります。 解約のご請求は、お電話による受付のみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。この他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆ お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用 : ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。
なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用 : 次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入資産の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～
コミュニケーション・センター
電話: 03-5214-0123 (平日9時～17時)
メール: cc@rheos.jp

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的で作成されたものではありません。
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認ください。投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。